

# 2013年度 決算説明会

---

株式会社朝日ネット

2014年5月14日(水)

証券コード: 3834

# 目 次

---

## I. 2013年度決算の総括

- ❖ 2013年度決算ハイライト
- ❖ 損益計算書(個別) 前年比較
- ❖ 損益計算書(連結) 前年比較、年度計画比較

## II. ISP事業の状況

- ❖ 会員数の状況
- ❖ 退会率の推移
- ❖ 法人顧客向けサービスが好調
- ❖ 「ASAHIネット WiMAX2+」 販売開始

## III. クラウドサービスの展開

- ❖ 朝日新聞社と資本・業務提携契約を締結
- ❖ すべての学部で「マナバ」を導入する大学が増加

## IV. 2014年度の計画

- ❖ 2014年度の収益計画(連結)
- ❖ 配当金

### <将来予測に関する注意事項>

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従いまして、これら業績見通しに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。様々な重要な要因により、実際の業績はこれら業績見通しと大きく異なる可能性があり、そして見通しと比べて悪い結果となる場合もあります。また、掲載内容については、細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

# I . 2013年度決算の総括

## 2013年度決算 ハイライト

---

- 1 個別・連結業績ともに、過去最高益を更新。**
- 2 ISP会員数は、対前年1.8万人純増。**  
収益貢献度の高い法人顧客を中心に会員が増加。
- 3 「マナバ」の導入数は、引き続き順調に増加。**  
2013年度からは、“**全学部への導入**”を行う大学が増加。
- 4 教育コンテンツを保有する機関との連携を開始。**  
(朝日新聞、ベネッセコーポレーション、英検など)

## 損益計算書(個別) 前年比較

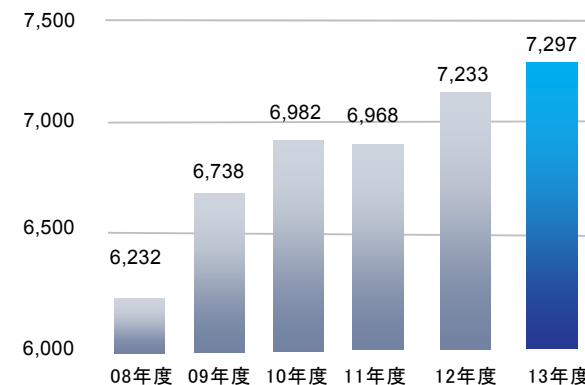
- 過去最高の売上高と営業利益を達成
- 2期連続の売上高増、8期連続の営業増益
- 営業利益率 26.0%

(単位:百万円)

	2012年度	2013年度	増減額	増減率
売上高	7,233	7,297	+64	+0.9%
(利益率)	( 24.3%)	( 26.0%)	( +1.7p)	+8.0%
営業利益	1,756	1,896	+140	
経常利益	1,772	1,910	+138	+7.8%
純利益	547	1,181	+633	+115.6%

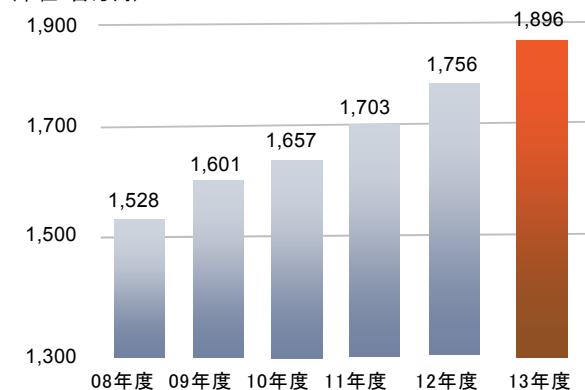
### 売上高

(単位:百万円)



### 営業利益

(単位:百万円)



## 損益計算書(連結) 前年比較、年度計画比較

- 2013年度 連結業績は、ほぼ計画通りの着地。
- 売上高、営業利益ともに、対前年から増加。
- 営業利益率 22.6%

(単位:百万円)

### 【前年との比較】

	2012年度 実績	2013年度 実績	増減額	増減率
売上高	7,234	7,554	+320	+4.4%
(利益率) 営業利益	( 23.2%) 1,680	( 22.6%) 1,708	( -0.6p) +28	+1.6%
経常利益	1,063	1,685	+622	+58.5%
純利益	547	915	+368	+67.3%

### 【年度計画との比較】

	2013年度 年度計画	2013年度 実績	増減額	増減率
売上高	7,600	7,554	-46	-0.6%
(利益率) 営業利益	( 22.6%) 1,720	( 22.6%) 1,708	( ±0 p) -12	-0.7%
経常利益	1,680	1,685	+5	+0.3%
純利益	990	915	-75	-7.6%

## Ⅱ. ISP事業の状況

## 会員数の状況

- 「ASAHIネット」会員数は、554千人（対前年 18千人増）
- 光接続会員が順調に増加。他 ISPからの乗り換えが好調。
- 利益率の高い、法人会員が順調に増加。

（単位：千人）

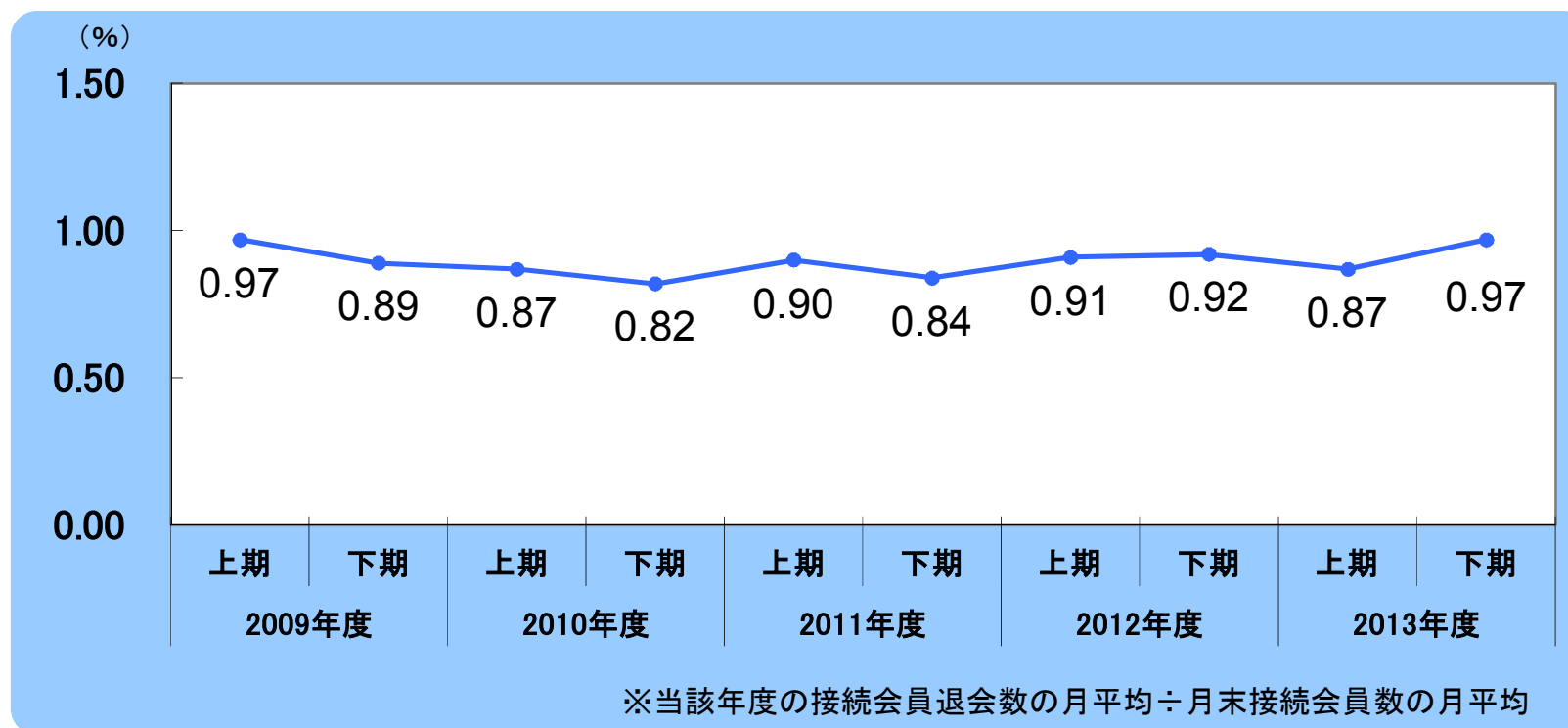
	2013年 3月末	2014年 3月末	増減数	増減率
光接続	301	319	+18	+5.9%
ADSL	50	42	-8	-15.2%
ブロードバンド合計	351	361	+10	+2.9%
ナローバンド、他	185	193	+8	+4.4%
<b>会員数</b>	<b>536</b>	<b>554</b>	<b>+18</b>	<b>+3.4%</b>



## 退会率の推移

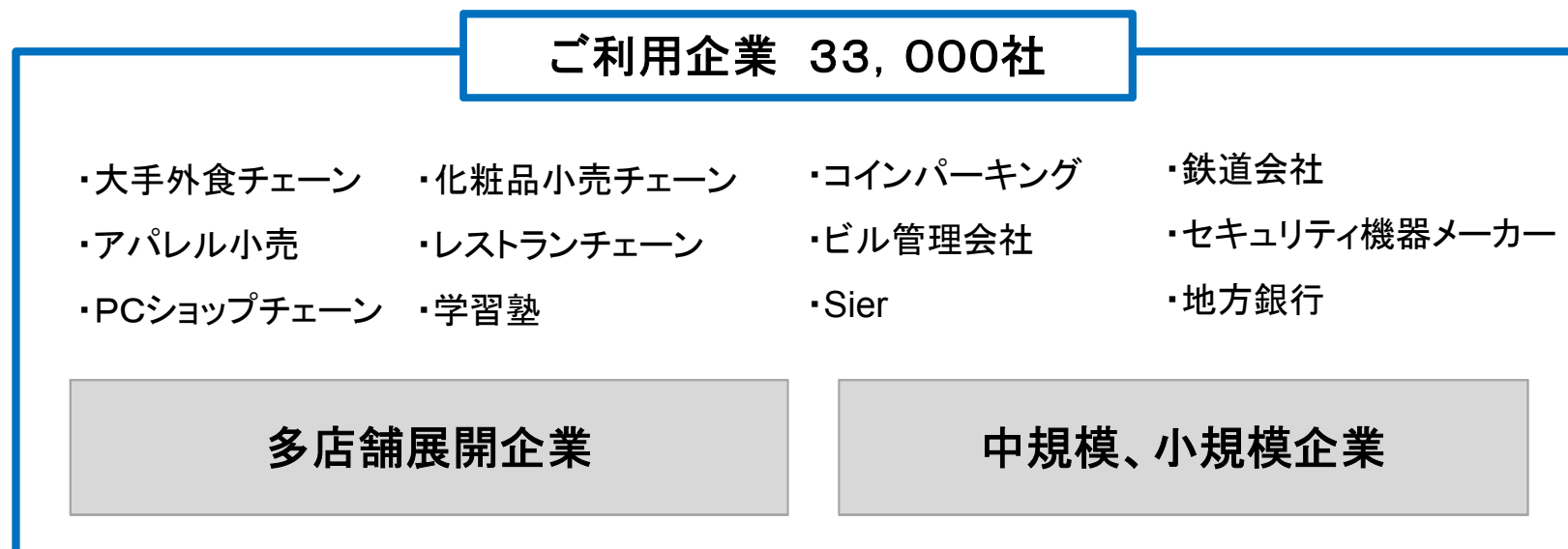
- 全回線における平均退会率は、引き続き1%を下回る水準。

### 退会率



## 法人顧客向けサービスが好調

- 法人向けインターネット販売が好調。 每期着実に純増。
- オフィス内のインターネット回線、外出先でのインターネット回線については、需要が安定しており、今後も引き続き、契約純増が見込める。  
当社は、高品質かつ低価格であるという点で高い評価をいただいている。



## 「ASAHIネット WiMAX2+」 販売開始

業界初！ 固定IPが使える高速モバイル接続サービス

「ASAHIネット WiMAX2+」販売開始 (2014年2月)



- 最大通信速度 下り 110Mbps。月額 3,610円。<sup>\*</sup>
- 個人・法人ともに完全定額制のモバイル接続サービスとして販売は好調。

<sup>\*</sup> キャンペーンを適用した場合の2年間の月額利用料。税抜表示。

## Ⅲ. クラウドサービスの展開

## 朝日新聞社と資本・業務提携契約を締結

当社は「インターネット」及び「教育」の分野でさらなる成長を実現するために  
朝日新聞社と資本・業務提携契約を締結（2013年12月）

# 朝日新聞

## 第一弾

大学向け新聞記事活用サービス **「朝日新聞デジタル for アカデミー」**  
朝日新聞社と共同で、東洋大学にトライアル版の提供を開始

### 朝日新聞デジタル for アカデミーとは？

朝日ネットの教育支援システム「manaba(マナバ)」に、朝日新聞社の記事データベース「聞蔵(きくぞう)」と、有料電子新聞「朝日新聞デジタル」を連携させた大学教育向け新聞記事活用サービス。

## すべての学部で「マナバ」を導入する大学が増加

- 「マナバ」は、2007年の販売開始以来、導入校が急速に増加。約200の教育機関に導入。
- 「マナバ」をすべての学部で導入する大学が着実に増加。
- 震災以降、データを学外で運用する「クラウド型システム」への移行が加速。

### 全学部導入校は、順調に増加

- 立命館大学
  - 筑波大学
  - 聖路加国際大学
  - 東洋大学
  - 一橋大学
- 等

全学導入  
39大学

2013年度上期に実施したシステムリニューアルにより、「マナバ」は大学内の既存システム（教務システム、認証システム等）との連携が容易になりました。

またこれまで、一部の学部でご利用されていた大学では、「マナバ」の導入効果を体験し、次第に利用範囲を広げていき、複数学部、さらには全学部へと拡大しつつあります。

## IV. 2014年度の計画

## 2014年度の収益計画(連結)

- ISP事業は、法人顧客を中心に1.8万人の会員純増を計画。
- クラウドサービス事業は、引き続き、「manaba」の全学導入校を増加させることで着実にストック収益を確保。  
また、教育コンテンツを保有する機関と連携し、「教育コンテンツ」分野の収益化を目指す。
- 米国子会社 Asahi Net International, Inc.での拡販やコスト削減効果を見込む。

(単位:百万円)

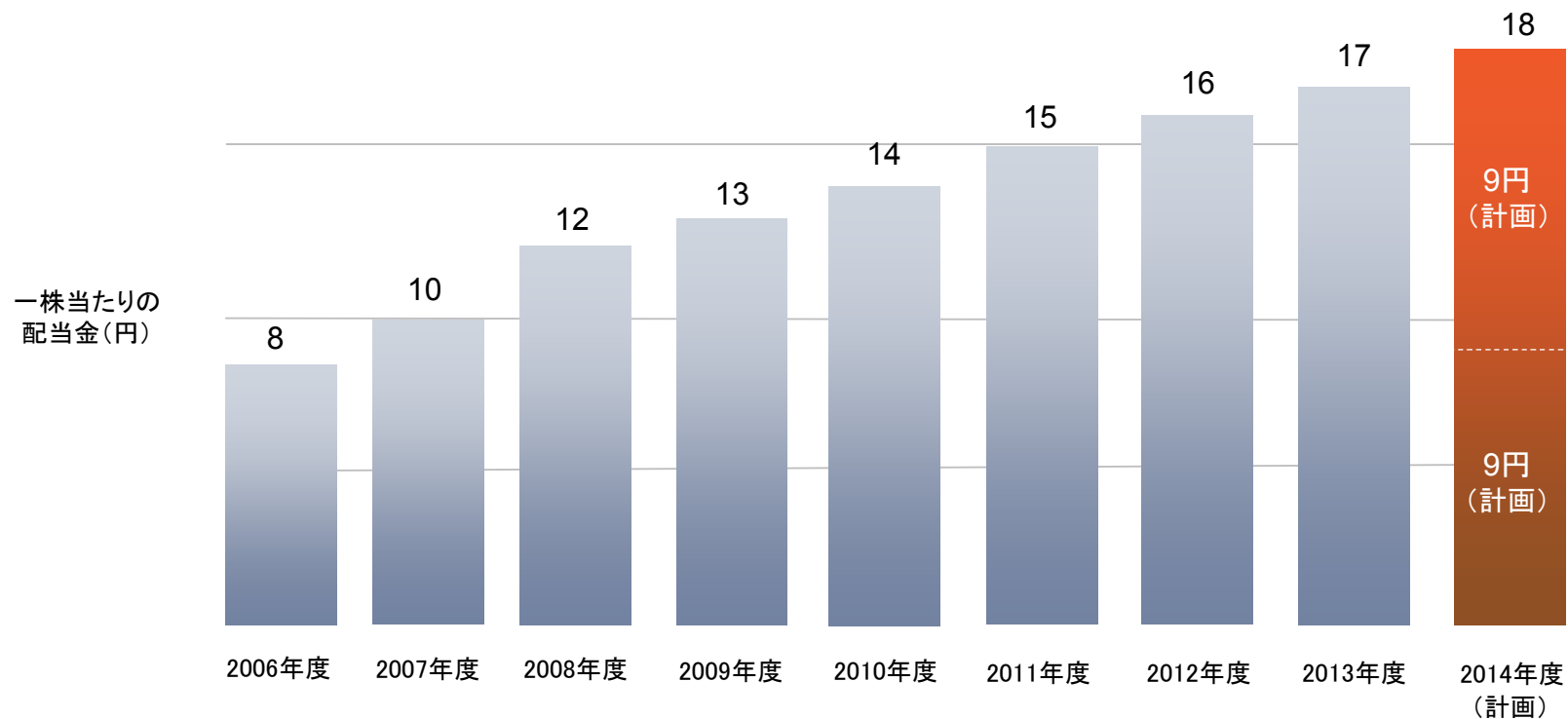
	2013年度 実績	2014年度 計画	増減額	増減率
売上高	7,554	7,750	+196	+2.6%
(利益率)	( 22.6%)	( 22.5%)	(-0.1pt)	+1.8%
営業利益	1,708	1,740	+32	
経常利益	1,685	1,750	+65	+3.8%
当期純利益	915	1,080	+165	+18.0%



## 配当金

2014年度の配当予想は、1円増配の18円(1株当たり)

- 上場以降、安定的な増配基調を継続
- 2014年度 連結配当性向 51.5% 予定



今後も持続的な増益基調が望めることから、安定的な高配当を継続していく予定